



2022年12月5日

株式会社 阿波銀行

株式会社ももたろうホールディングスの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社ももたろうホールディングス（代表取締役 津川 正之、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社ももたろうホールディングス
所在地	徳島県徳島市北田宮三丁目 588 番
代表者	津川 正之
業種	二輪自動車部品の販売業
設立	2018年11月6日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年12月5日



株式会社ももたろうホールディングス 代表取締役 津川 正之

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	格差の是正	正規・非正規等による格差の是正に向けて、社員との活発なコミュニケーションを通して、平等な雇用に努めます。	① (1)社内の規程・方針の見直し（同一労働同一賃金、最低賃金の順守等） (2)社員との定期的な対話		
			② (1)2025年度までに規程・方針を見直し、全従業員へ通知 (2)労務面での面談を2か月毎に実施		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進		
			② 当社事業のバイク解体による部品リサイクル率100%達成		
社会	環境問題への取組みの公表	情報開示を進め、自社の環境影響に関する透明性を高めます。	① 省資源や廃棄物削減等に関する取組内容と取組実績の情報開示		
			② 2025年までに開示体制を整え、その後毎年ホームページ等で情報開示		
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① SDGsの取組みのホームページでの情報開示		
			② 当社事業に紐づいた取組内容を2025年度までに情報開示		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。